



今月のイチオシ化石紹介

Limatula sp.

ミノガイ科 (Limidae)に属す二枚貝で、現在も同属が日本近海に生息している。本標本は左右の殻が揃った合弁状態で、欠損や変形もなく保存状態は良好である。殻は高さ 1.5 cm, 長さ 1.2 cm で後方に延びた三角形をしている。両殻の膨らみは中程度で、殻表面の後方に 12 本の明瞭な放射肋を持つ。猪瀬・渡辺 (2020)によって広野町桜沢の足沢層大久川部層最下部から同様の化石が得られている。猪瀬・渡辺 (2020)は、桜沢から産出した標本を田代 (1992)の *Limatula saitoi* と比較しているが、田代 (1992)において *L. saitoi* が国際動物命名規約上の命名でない事から *Limatula* sp.としており、ここでもそれに従う。



図 1. “*Limatula saitoi*” 田代 (1992)より引用。

採集者：遠藤喜一

(参考文献)

猪瀬弘瑛・渡辺昇, 2020. 広野町桜沢に分布する白亜系双葉層群足沢層から産する二枚貝化石群集. 福島県立博物館紀要, 34; 11-15.

田代正之, 1992, 「化石図鑑」日本の中生代白亜紀二枚貝. 自費出版, 307p.

2月の行事報告

・体験発掘

開催回数：18回

3月の行事予定

・体験発掘 (毎週土・日曜日, 10時～11時30分, 13時30分～15時, 但し, 雨天中止)
安全性確保のため, **上限 100人**で開催します。

お知らせ (重要!)

Notice!! Notice!!

体験発掘に参加される際は**運動靴または長靴の着用**をお願い致します。サンダル(クロックス含む)や踵の高い靴での体験発掘場への入場は安全確保のため、お断りしております。

皆さまのご理解とご協力をお願い致します。



いわき市アンモナイトセンター (Iwaki City Ammonite Center)

〒979-0338 福島県いわき市大久町大久字鶴房 147-2

TEL : 0246-82-4561 FAX : 0246-82-4468

URL : <http://www.ammonite-center.jp>

E-mail : info@ammonite-center.jp